

焼却施設作業環境測定調査委託仕様書

第1 総則

本仕様書は、焼却施設作業環境測定調査委託に適用します。

第2 目的

本業務は、「廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱」に基づき、施設内における作業環境を把握するため、ダイオキシン類に関わる作業環境測定を行い、設備の定期点検時及び運転（通常作業）時における労働者のばく露防止を図ることを目的とします。

第3 調査対象施設

調査対象施設は次のとおりです。

- (1) 四之宮水再生センター（平塚市四之宮四丁目19番1号）
- (2) 柳島水再生センター（茅ヶ崎市柳島1,900番地）
- (3) 酒匂水再生センター（小田原市西酒匂一丁目1番54号）
- (4) 扇町水再生センター（小田原市扇町六丁目819番地）

第4 測定対象箇所等

測定対象箇所、測定数等は「（別表）焼却施設作業環境測定調査測定数・保護具レベル等」のとおりとします。

第5 調査実施時期

調査実施予定時期は次のとおりです。なお、設備の運用上変更となる場合があります。

調査実施予定時期

施設	設備	定期点検時	通常作業時
四之宮水再生センター	北系1号炉	令和6年8月頃	1回目：令和6年7月頃 2回目：令和7年1月頃
	北系2号炉	令和6年11月頃	
	北系3号炉	令和6年12月頃	
柳島水再生センター	新1号炉	令和6年8月頃	1回目：令和6年7月頃 2回目：令和7年1月頃
	3号炉	令和6年7月頃	
	4号炉	令和6年11月頃	
	5号炉	令和6年10月頃	
酒匂水再生センター	3号炉	令和6年11月頃	1回目：令和6年7月頃 2回目：令和7年1月頃
扇町水再生センター	1号炉	令和6年10月頃	1回目：令和6年7月頃 2回目：令和7年1月頃
	2号炉	令和7年1月頃	

第6 測定方法及び試料採取

焼却施設の作業環境における空気中のダイオキシン類濃度測定は、作業環境測定基準（労働省告示等関係法令）に準じた方法で実施するものとします。

- 2 空気中の粉じん濃度測定は、デジタル粉じん計を用いる方法とします。
- 3 試料採取日時については、監督員と協議のうえ決定するものとします（設備の点検等の日に合わせて実施する必要があります）。
- 4 試料採取時等に必要な保護具のレベルは（別表）のとおりです。

第7 業務実施計画書等

受注者は、あらかじめ業務実施に必要な「業務実施計画書」を監督員と打ち合わせのうえ提出してください。

- 2 現行の業務計画書に変更が生じ、その内容が重要な場合にはその都度変更計画書を提出してください。
- 3 受注者は、採取日ごとに日時、場所、調査項目、タイムスケジュール等を記載した「採取計画書」を提出してください。

第8 安全管理等

受注者は、法令等に基づく安全管理に努めるとともに、作業員に対し常に労働安全の指導と意識の向上を図り、事故の防止に努めてください。

- 2 受注者は、施設の運転や点検作業に可能な限り支障のないように作業を行い、必要のない箇所には立入らないでください。
- 3 受注者は作業員に対して、大津波警報等に備えた避難場所及び避難経路を周知し、防災意識向上に努めてください。

第9 事故の発生

受注者は、業務の実施に影響を及ぼす事故、人命に損傷を生じた事故、または第三者に損害を与えた事故などが発生したときは、遅延なくその状況を監督員に報告し、応急措置を行ってください。

第10 提出書類

本業務において、監督員が必要と認めた書類はすみやかに提出してください。

第11 写真の撮影

受注者は、試料採取及び分析等に至る過程を明瞭にするため、契約件名、受注者名、撮影年月日、撮影内容が分かるように写真を撮影し、写真帳を1部提出してください。撮影内容は次のとおりとします。

- (1) 試料採取状況（全ての試料採取時撮影）
- (2) 分析状況（適宜撮影）
- (3) 安全管理状況（適宜撮影）

第12 報告書

報告書には次の事項を記載し、紙媒体1部、電子媒体（CD-R）1部を提出してください。

- (1) 業務の概要、測定結果の一覧等
- (2) 作業環境測定証明書
- (3) 試料採取測定点の決定理由、測定点の配置等を示す図面、サンプリング実施時の状況
- (4) 試料採取方法、分析方法及び分析結果
- (5) 保護具の選定及び評価等

第13 その他

この仕様書に定める事項及び業務実施にあたり生じた不明点については、監督員と協議のうえ決定するものとします。

以上

(別表) 焼却施設作業環境測定調査 測定数・保護具レベル等

(1/3)

測定場所	作業種別	箇所等	保護具 レベル	D値※ pg-TEQ/m ³ cpm	ガス体の 測定値 pg-TEQ/m ³	測定数					備 考		
						基本 分析	ダイオキシン類		粉じん				
							ガス状	微細 粒子状	A測定	B測定		併行 測定	
四之宮	北系1号炉	定期点検	炉内	2	0.000025	0.090	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			熱交換器内	2	0.00014	0.095	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			排ガス冷却塔内	2	0.0015	0.033	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			バグフィルタ内	2	0.0011	0.19	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
	北系2号炉	定期点検	炉内	2	0.00050	—	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			熱交換器内	2	○	—	1	1	—	—	3	1	A測定実施不可能 B測定3回実施
			セラミックフィルタ内	2	○	—	1	1	—	—	3	1	A測定実施不可能 B測定3回実施
	北系3号炉	定期点検	炉内	2	0.000034	—	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			熱交換器内	2	0.000064	—	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			セラミックフィルタ内	2	0.000012	—	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
	灰サイロ	通常作業	乾灰搬出作業	1	0.0012	0.013	2	—	—	—	2	—	B測定1点×2回/年
	北系1号炉	通常作業	焼却沈砂排出作業	1	0.0018	0.015	2	—	—	—	2	—	B測定1点×2回/年
	四之宮水再生センター 計						14	2		0	34	2	

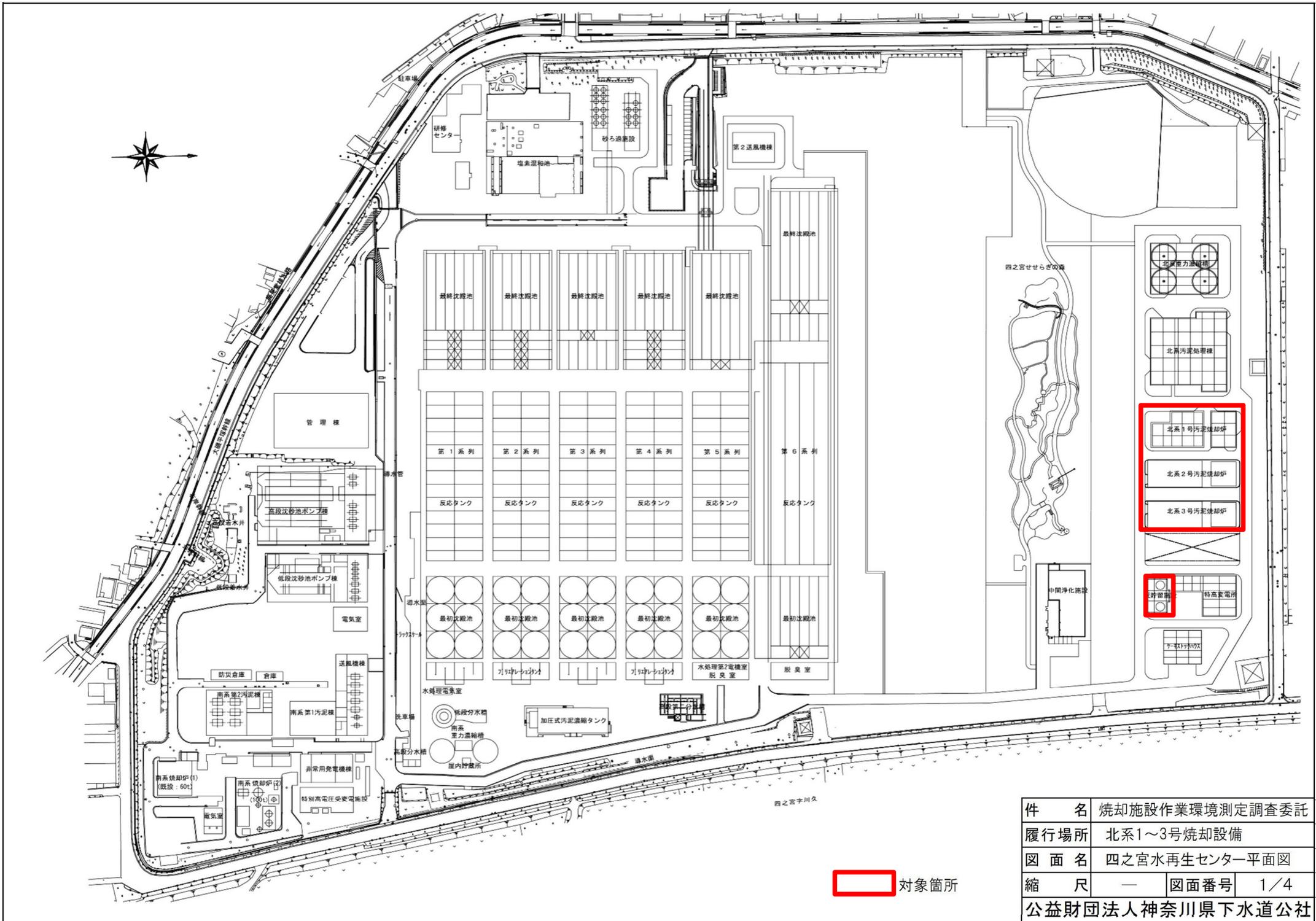
※ ○:今回測定(D値を算出)

測定場所	作業種別	箇所等	保護具 レベル	D値※ pg-TEQ/m ³ cpm	ガス体の 測定値 pg-TEQ/m ³	測定数					備 考		
						基本 分析	ダイオキシン類		粉じん				
							ガス状	微細 粒子状	A測定	B測定		併行 測定	
柳島	新1号炉	定期点検	炉内	2	0.000098	0.046	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			熱交換器内	2	0.0011	0.083	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			セラミックフィルタ内	2	0.000022	0.041	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
	3号炉	定期点検	炉内	2	0.00030	0.021	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			熱交換器内	2	0.00088	0.059	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
	4号炉	定期点検	炉内	2	0.00025	0.083	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			熱交換器内	2	0.00014	0.16	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
	5号炉	定期点検	炉内	2	0.0017	0.043	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			熱交換器内	2	0.00065	0.084	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			排ガス冷却塔内	2	0.0015	0.24	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			バグフィルタ内	2	○	0.16	1	1		—	3	1	A測定実施不可能 B測定3回実施
	新1号炉 5号炉	通常作業	乾灰搬出作業	1	新1号0.0026 5号 0.0014	新1号0.017 5号 0.036	2	—	—	—	2	—	B測定1点×2回/年
	新1号炉	通常作業	焼却沈砂排出作業	1	0.00019	0.015	2	—	—	—	2	—	B測定1点×2回/年
柳島水再生センター 計						15	1		0	37	1		
相模川流域 計						29	3		74				

※ ○:今回測定(D値を算出)

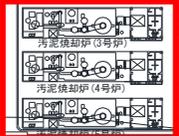
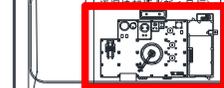
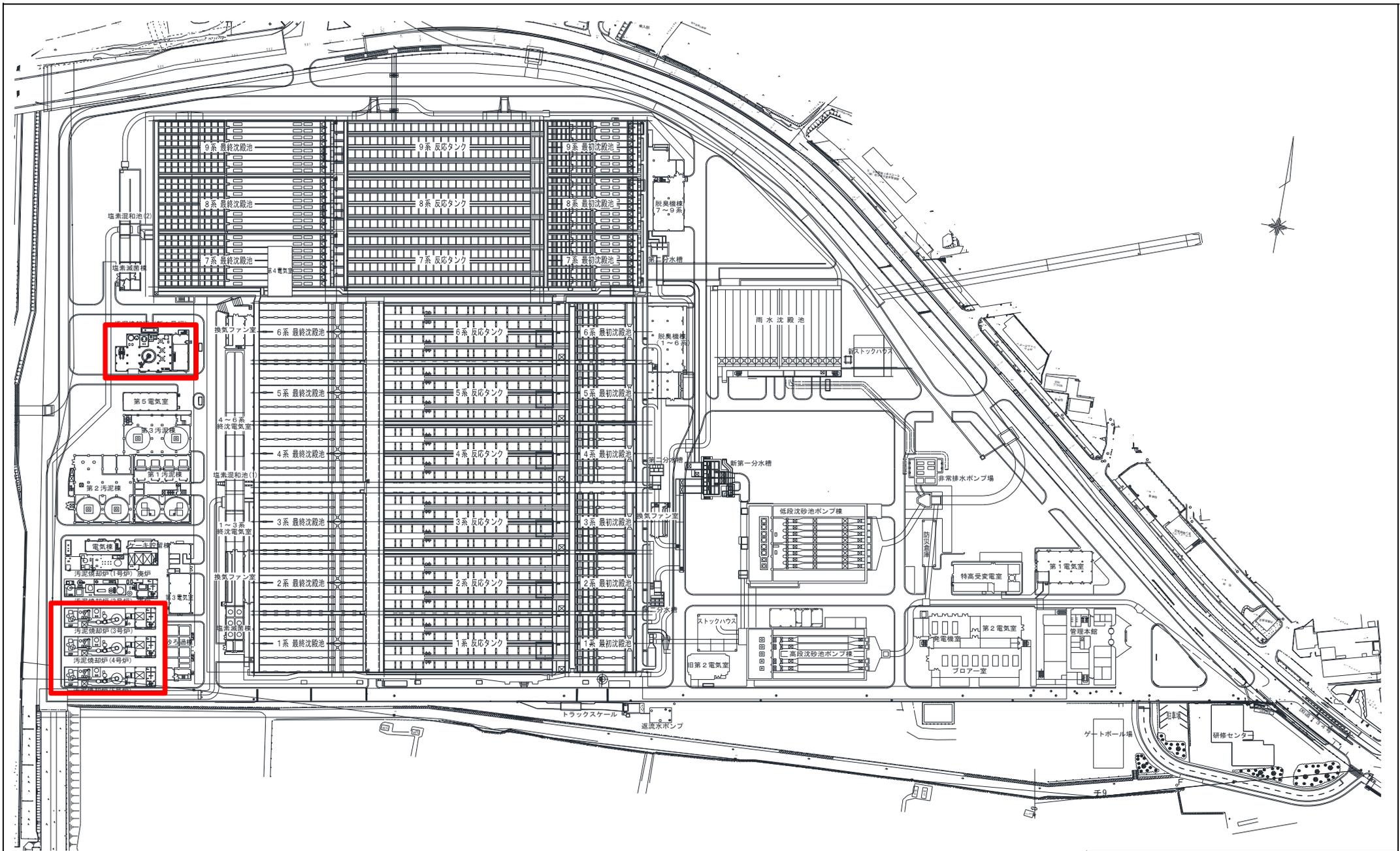
測定場所	作業種別	箇所等	保護具 レベル	D値※ pg-TEQ/m ³ cpm	ガス体の 測定値 pg-TEQ/m ³	測定数					備 考		
						基本 分析	ダイオキシン類		粉じん				
							ガス状	微細 粒子状	A測定	B測定		併行 測定	
酒匂	3号炉	定期点検	炉内	2	0.0034	0.035	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			熱交換器内	2	0.00076	0.083	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
	3号炉	通常作業	乾灰搬出作業	1	0.0014	0.037	2	—	—	—	2	—	B測定1点×2回/年
酒匂水再生センター 計						4	0		0	8	0		
扇町	1号炉	定期点検	炉内	2	0.0011	0.017	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			熱交換器内	2	0.00049	0.046	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
	2号炉	定期点検	炉内	2	0.00067	0.032	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
			熱交換器内	2	0.0018	0.14	1	—	—	—	3	—	A測定実施不可能 B測定3回実施
	1号炉 2号炉	通常作業	乾灰搬出作業	1	1号 0.0031 2号 0.00097	1号 0.031 2号 0.0067	2	—	—	—	2	—	B測定1点×2回/年
	1号炉	通常作業	焼却沈砂排出作業	1	0.00034	0.011	2	—	—	—	2	—	B測定1点×2回/年
扇町水再生センター 計						8	0		0	16	0		
酒匂川流域 計						12	0		24				
合計						41	3		98				

※ ○:今回測定(D値を算出)



対象箇所

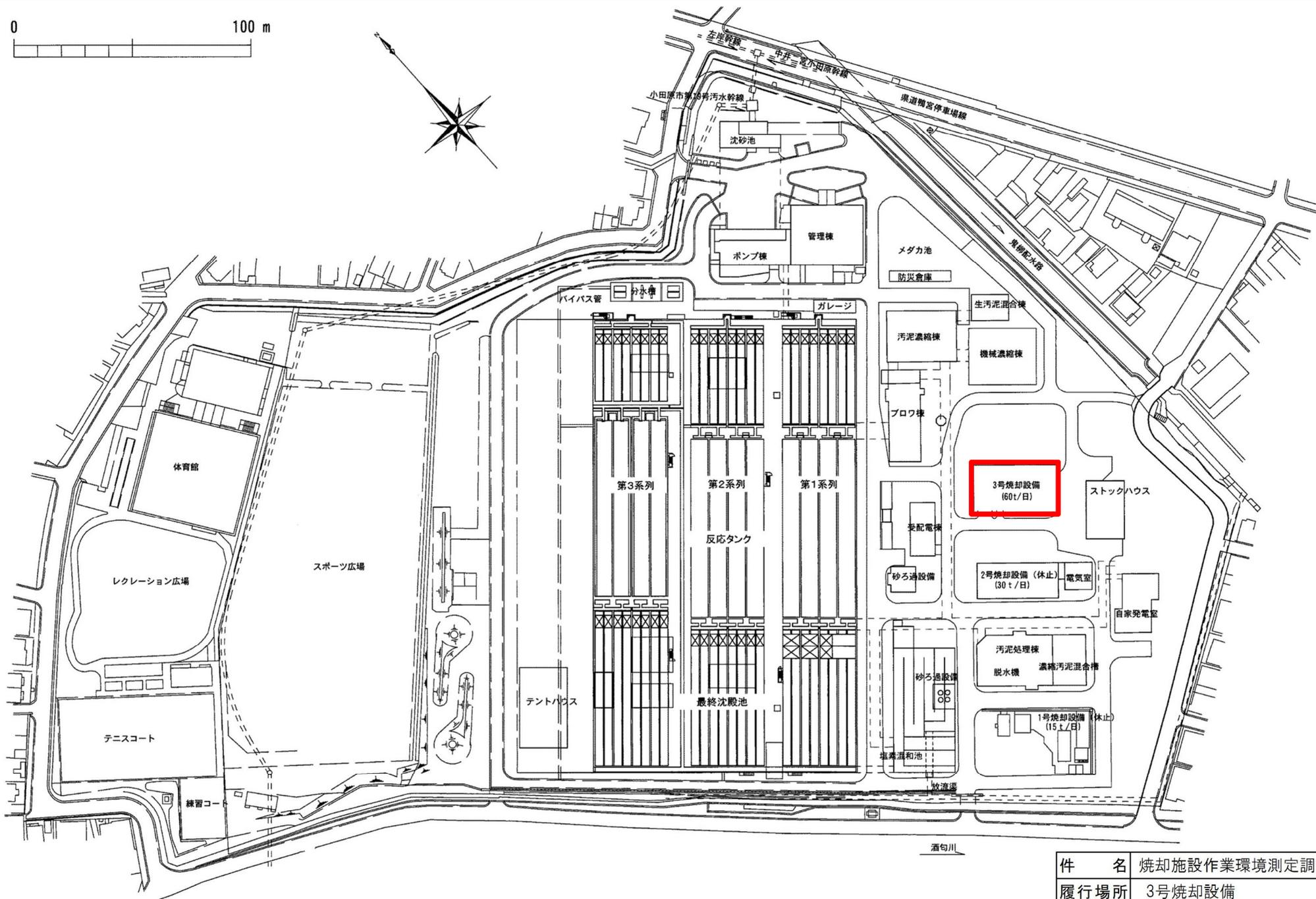
件名	焼却施設作業環境測定調査委託		
履行場所	北系1～3号焼却設備		
図面名	四之宮水再生センター平面図		
縮尺	—	図面番号	1/4
公益財団法人神奈川県下水道公社			



 対象箇所

件名	焼却施設作業環境測定調査委託		
履行場所	3,4,5,新1号焼却設備		
図面名	柳島水再生センター平面図		
縮尺	—	図面番号	2/4
公益財団法人神奈川県下水道公社			

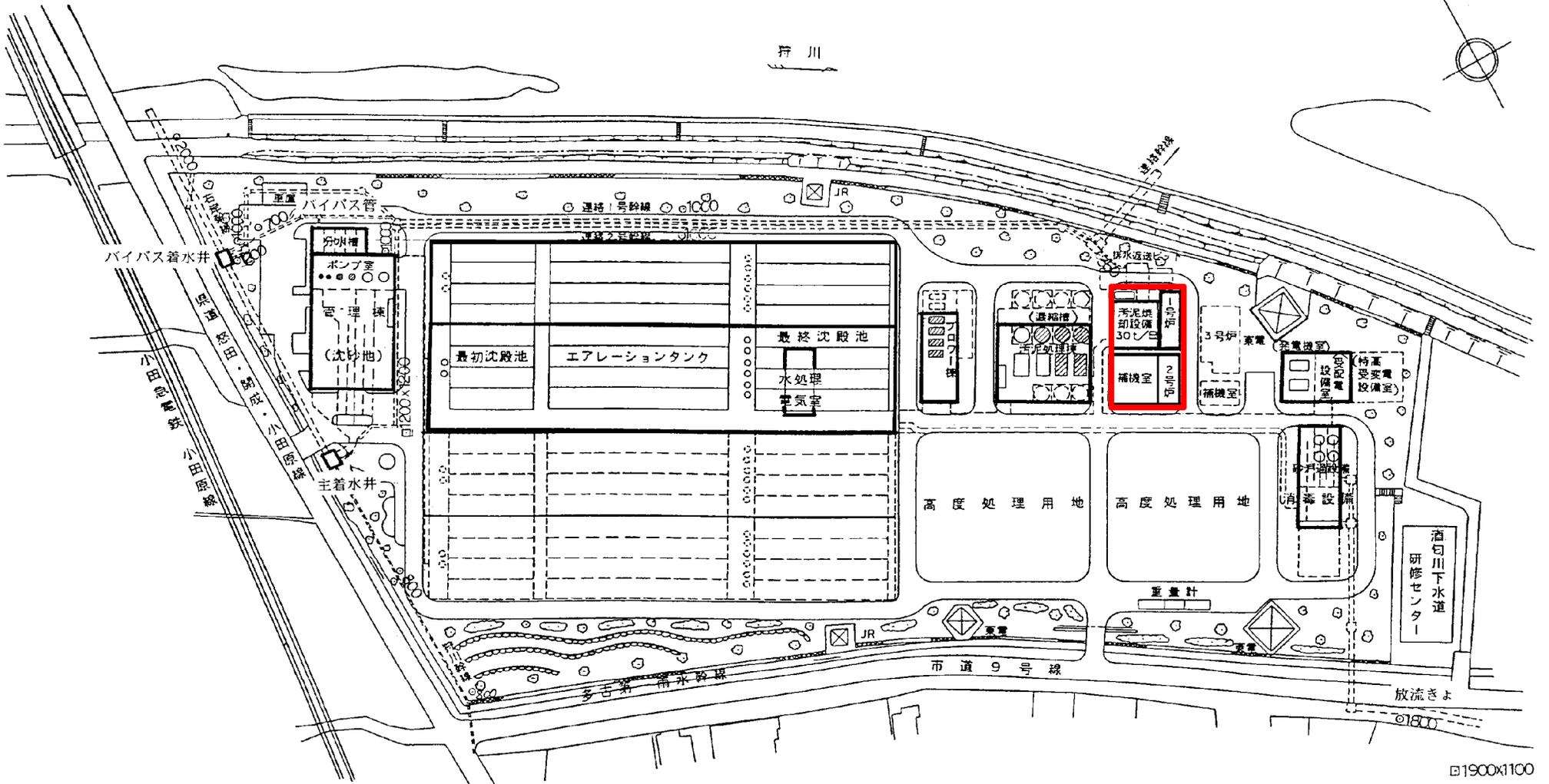
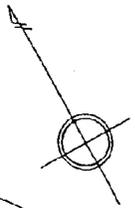
0 100 m



対象箇所

件名	焼却施設作業環境測定調査委託		
履行場所	3号焼却設備		
図面名	酒匂水再生センター平面図		
縮尺	—	図面番号	3/4
公益財団法人神奈川県下水道公社			

新川



□1900×1100

□ 対象箇所

件名	焼却施設作業環境測定調査委託		
履行場所	1,2号焼却設備		
図面名	扇町水再生センター平面図		
縮尺	—	図面番号	4/4
公益財団法人神奈川県下水道公社			